

横浜市全体の計画

「第4次横浜市男女共同参画行動計画」(平成28~32年度) <素案>

取組目標 I「あらゆる分野における女性の活躍」

成果指標①市内企業及び市役所の管理職(課長相当職以上)に占める女性割合

【現状値】市内企業13・5%(25年度)
市役所13.0%(26年度) → 【目標値】30%(32年度)

成果指標②横浜市附属機関の女性参画比率

【現状値】40.4%(27年度) → 【目標値】50%(32年度)

成果指標③25-44歳の女性有業率

【現状値】①25-29歳 73% ②30-34歳 59%
③35-39歳 63% ④40-44歳 65% → 【目標値】73%(32年度)

成果指標④女性起業家支援による創業件数

【現状値】109件(22-25年度実績) → 【目標値】170件(5か年累計)

庁内における取組

●「女性ポテンシャル発揮プログラム」(※)

※女性の人材育成と登用を進め、性別にかかわらず、すべての職員が意欲と能力を十分に発揮できる組織を実現するための方針及び具体的取組を定めたプログラム

【目標(平成32年(2020年)4月まで)】 課長級以上に占める女性割合 30%

「横浜市中期計画 2014~2017」

課長級以上に占める女性割合 2020年4月までに30%を目指す

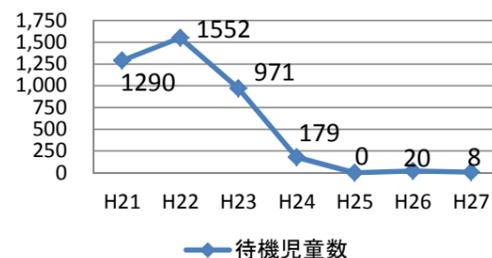
平成27年4月 課長級以上の女性責任職比率 13.0%
係長級以上の女性責任職比率 20.7%

● 係長昇任試験受験率(平成27年度) 女性 15.9% 男性 55.9%

● 保育所待機児童対策

・保育所の新設等による定員枠の拡充や、保育コンシェルジュの配置を始めとした、多様なニーズに合わせたきめ細やかな対応により、平成25年4月に保育所待機児童ゼロを達成(平成27年4月現在8名)

待機児童数の推移



● 放課後の居場所づくりの充実

平成31年度までに学校施設を活用し、留守家庭児童にも対応した放課後の居場所(放課後キッズクラブ)を全小中学校に展開



林文



● 働く女性のネットワークづくり

「横浜女性ネットワーク会議」(平成23年度~)

ロールモデルやメンターとの出会い、働く女性のネットワークづくりの場

※26年9月15日(月・祝)パシフィコ横浜 【参加者】約400名

※27年11月7日(土)パシフィコ横浜

女性の働きやすさ

働きがいの促進



● 女性の活躍支援の取組を海外にも発信

[直近]

・第5回アフリカ開発会議(横浜)

「女性の活躍と経済成長」シンポジウム開催(25年5月)

・APEC女性と経済フォーラムで基調講演

インドネシア バリ(25年9月)
フィリピン マニラ(27年9月)

・OECD/IMF「グローバルフォーラム」で基調講演(パリ)(26年4月)

・女性版ダボス会議(WAW! Tokyo2015)出席(東京)(27年8月)



● 女性起業家支援事業

・シェアオフィス「F-SUSよこはま」

(平成23年6月~、平成26年7月拡張リニューアル)

※累計利用者数 75名(平成23年6月~平成27年3月)

・女性起業家支援チームによる起業に関する様々な相談に対応

※相談件数 3,225件、起業件数 69件(平成23年4月~平成27年3月)

・女性起業家のネットワークづくり「横浜ウーマンビジネスフェスタ」

・トライアルスペース「Crea's Market(クレアズ マーケット)」

(平成26年10月8日 OPEN)

※ 専門家からのアドバイスを受けながら、試験的に店舗運営を行う施設を整備。



● 女性活躍推進に取り組む企業の後押し

・企業に対する費用助成

「中小企業女性活用推進事業」(平成26年度~)

セミナー、研究会を開催するとともに、女性の活躍推進に取り組もうとする企業の費用を助成。(セミナー80名、研究会13社、助成金4社)

・働きやすく子育てしやすい中小事業所の表彰・認定

「よこはまグッドバランス賞」

累計180事業所の認定・表彰(平成19年度~平成26年度)

・企業経営者向け講演会(平成24年度~)

平成27年9月4日実施

「誰もが能力を発揮できる職場づくり」日高 康晴氏講演

【参加者】138名

女性の活躍に向けた制度・環境を整備し、女性が一步踏み出すためのアクションが必要